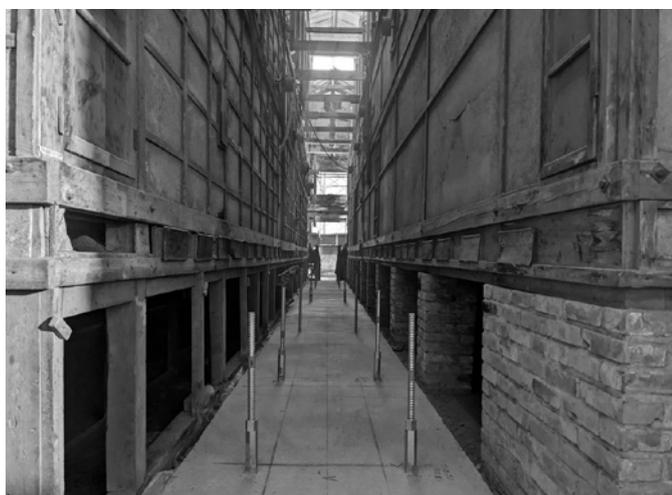


# 令和4年度 「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報



令和4年度  
「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報

群馬県

## 例 言

1. 本書は、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録年度を起点とし、各年度における出来事や、保存修理、モニタリング結果、普及啓発及び調査研究等の事業の実施状況の概要を年度ごとに記録して冊子としてまとめることで、今後の世界遺産関係事業の実施のための参考とするとともに、本書を公開し、世界遺産を将来の世代に継承するための取組について広く周知することを目的として作成したものである。
2. 本書の編集は、富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町の協力のもと、群馬県地域創生部文化振興課が行った。

—〈表紙写真〉—

- (左上) 富岡製糸場 乾燥場 耐震補強状況  
(右上) 田島弥平旧宅 東門 整備工事完了  
(左下) 高山社跡 母屋兼蚕室 解体状況  
(右下) 荒船風穴 新設したサイン

## 目 次

第1章 令和4年度の主な出来事	
1. 保存修理事業の進展	… 2
2. 富岡製糸場開業150周年記念式典、 世界遺産サミット	… 4
第2章 構成資産の保全管理・調査研究等に関する状況	
1. 主な文化財保存事業の実施状況	… 6
2. 主な現状変更及びき損届一覧	… 9
3. 群馬県世界遺産協議会及び各市町における 有識者委員会の実施状況	… 12
4. 各構成資産への来訪者数の推移	… 15
5. 来訪者 Web アンケートの結果	… 17
6. 周辺整備の状況	… 20
7. 群馬県及び各市町における基金の状況	… 22
8. 調査研究事業の実施状況	… 23
9. 日本遺産・ぐんま絹遺産	… 24
第3章 普及関連事業の実施状況	
1. 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」等 研究奨励事業「絹ラボ」	… 26
2. 群馬県及び各市町における普及関連事業	… 28
3. 主な民間の活動	… 29
4. 群馬県及び各市町からの発行物一覧、 群馬県提供写真利用許諾件数	… 31
第4章 群馬県立世界遺産センターの取組み	
1. 群馬県立世界遺産センターの運営	… 34
2. 普及活動	… 35
3. 学校教育連携事業	… 36
4. 調査研究	… 36
県及び各市町の組織・体制 利用案内	… 38 … 39

# 第 1 章

## 令和 4 年度の主な出来事

## 1. 保存修理事業の進展

### (1) 高山社跡

藤岡市では、平成25年3月に策定した「史跡高山社跡整備活用基本計画」に基づき、保存修理や整備活用を計画している。

令和3年度に着手した史跡高山社跡の母屋兼蚕室の修復・補強工事について、引き続き令和4年度も母屋兼蚕室の解体工事と痕跡調査を並行して行い完了させた。

令和4年度には、史跡高山社跡母屋兼蚕室修復・補強実施設計として、復原に係る実施設計を行い、引き続き令和5年度も実施することになった。

母屋兼蚕室の解体後、地盤面の発掘調査を実施した。

#### 主な工事内容

令和4年度工事では、令和3年度に引き続き、屋根の仕様や建物部材の痕跡調査を実施しながら、解体を実施した。

##### ・建物解体

昨年度から継続で解体を実施し完了させた。保全に留意して部材の取り外しを行い、取り外された部材は、所定の保管場所に収納した。収納・保管にあたっては、部材の特性に応じた方法で保管した。解体で確認された、土壁の特徴的な箇所は、サンプルとして切り取り、保存した。

また、発掘調査箇所限定し基礎を解体した。解体にあたっては史跡地盤面や基礎の保全に留意し、取り外した基礎は保管場所に収納した。

##### ・発掘調査

解体完了後に母屋兼蚕室地盤面の発掘調査を実施した。調査では分教場時代のものを含め各年代の痕跡が検出され、建物考察の資料が得られた。

なお、ユネスコには高山社跡母屋兼蚕室の保存修理事業の実施に際して、保存修理事業の必要性や内容について記載した報告書「『富岡製糸場と絹産業遺産群』高山社跡母屋兼蚕室の保存修理に関する報告書」を令和3(2021)年9月に提出した。

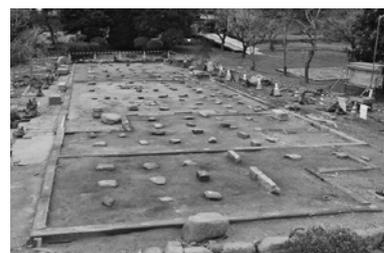
報告書の提出を受けて、令和4(2022)年1月に『国際記念物遺跡会議(イコモス)』による技術レポート」が作成されている。その中で、建造物の最終的な保存整備計画について、技術報告書の提出が求められた。イコモスに対しては、ユネスコを通じて、今後事業の進捗状況にあわせて適宜技術報告を実施する予定である。



軸部 解体状況



保管小屋



解体直後の母屋兼蚕室

## 2. 富岡製糸場開業150周年記念式典、世界遺産サミット

### (1) 富岡製糸場開業150周年記念式典

令和4(2022)年は、明治5(1872)年10月に富岡製糸場が開業してから150周年の節目の年となるため、記念事業を西置繭所多目的ホールで2日間に渡り開催した。記念式典では、山本一太群馬県知事をはじめ、国会議員、富岡製糸場の歴史の変遷に携わった事業者など多くの関係者が出席し、盛大に行われた。

また、富岡製糸場設立指導者のフランス人ポール・ブリユナの妻エミリがピアノと深い関わりがあったことから、ピアニスト宮谷理香氏が特別演奏を披露した。また、工女活躍の歴史を振り返るため、東京大学大学院教授鈴木淳氏をコーディネーターに記念シンポジウムを開催した。



榎本富岡市長挨拶



ピアノコンサート

### (2) 世界遺産サミット

10月末には、世界遺産サミットを富岡市で2日間に渡り開催した。このサミットは、世界文化遺産を有する関係団体が各地での取り組みや考え方を共有し、交流促進を図ることを目的に開催している。9回目の開催となった当サミットでは、大学教授をはじめ、各専門分野の方々を招き、「文化遺産の減災対策」と「地域コミュニティの参画」をテーマとした分科会、「遺産の持続的なマネジメント」をテーマとした講演会、自治体間の情報共有を目的とした首長会議を開催した。その他に、参加者の意見交換と理解を深めることを目的に、交流会及び「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産を巡るエクスカージョンを実施した。



首長会議



分科会2

## 第 2 章

構成資産の保全管理・調査研究等に関する状況

## 1. 主な文化財保存事業の実施状況

令和4年度に各構成資産で行われた主な文化財保存事業については以下のとおりである。

### (1) 富岡製糸場

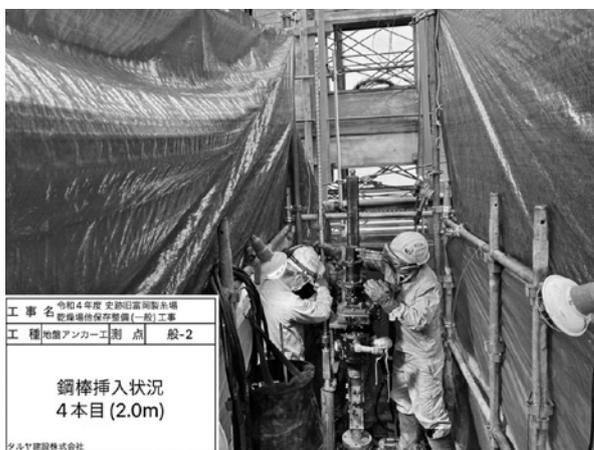
#### ① 史跡富岡製糸場乾燥場他保存整備事業

繭扱場及び乾燥場南において、地盤アンカーを設置した。

また、乾燥場南の南側基礎についても補修を行った。

#### ② 史跡富岡製糸場煙突保存修理事業

煙突現状確認調査業務委託を発注し、煙突や煙道の劣化度等について調査を行った。



乾燥場



煙突

### (2) 田島弥平旧宅

伊勢崎市では、平成28年3月に策定した「史跡田島弥平旧宅整備基本計画」に基づき、保存整備及び活用を実施している。令和3年度から工期延長をしていた「史跡田島弥平旧宅東門整備工事」が令和4年6月に完了した。また併せて長年課題となっている史跡内の排水について周辺地域を含め調査・検討を行った。



整備工事が完了した東門



長年課題となっている史跡内排水

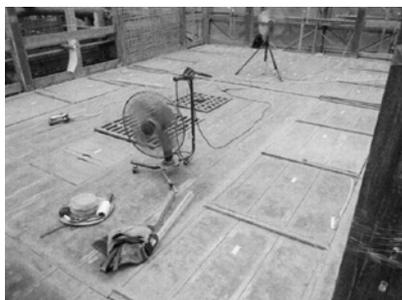
### (3) 高山社跡

#### ①母屋兼蚕室修復・補強工事（詳細は第1章1を参照）

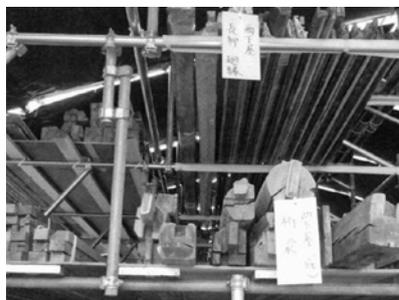
令和3年度からの継続として母屋兼蚕室の解体を進め完了した。解体と並行して痕跡調査を実施した。その後、建物地盤面の発掘調査を行った。

#### ②史跡高山社跡母屋兼蚕室修復・補強実施設計

令和4年度の事業である母屋兼蚕室の実実施設計に着手した。業務では、復原や耐震補強について史跡高山社跡保存整備計画策定委員会に諮っており、委員会協議の結果を参照しながら実施設計の作成を進めた。令和4年度は当委員会で屋根部周辺の復原と耐震補強が主な議題となった。実施設計の作成については基礎部・地盤面の知見や発掘調査成果を反映させる必要などがあり、令和5年度も引き続き実施することになった。



2階床 解体状況



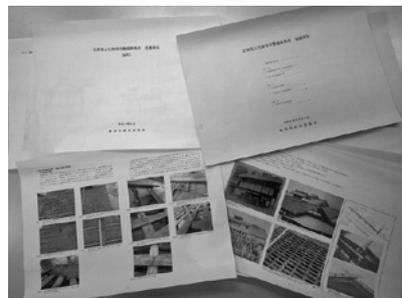
部材収納（保管小屋）



壁サンプル



発掘調査（プラン確認直後）



保存整備計画策定委員会（資料）

## (4) 荒船風穴

### ①サイン整備工事

統一性がなかった史跡内のサイン（案内板、誘導標識等）について、令和3年度に作成した実施設計に基づき、サイン整備工事（計32基）を実施した。一部のサインにはQRコードを添付することで、より詳細な解説や多言語翻訳を表示する等利便性を高めている。

### ②現況測量

令和元年東日本台風等により一部地形が改変され、また凶化しきれていなかった3号風穴はばき石積みに伴う沢筋の石積み等の現況測量を実施した。荒船風穴整備基本設計で見学路として整備する予定の箇所であり、今後の整備工事实施設計につなげていく。

### ③支障木伐採

見通しが悪くなっている1号風穴（西側）に位置する風穴の沢の岩塊部のつる切りと灌木刈払い、見学者の安全や景観に影響を及ぼしている受付小屋裏手のスギ1本を伐採した。

### ④遺構・隣接地岩塊の危険箇所での定点観測（内容は第2章7を参照）

遺構や隣接する岩塊を常時監視し異常を早急に感知するために、平成26年度から定点観測を実施している。令和4年度は5月、9月、1月の3回観測を行った。

- ・石積みに不具合が生じている場所や、今後施設に影響を与える可能性が高い隣接する岩塊等、25箇所をトータルステーションで移動量を観測した。
- ・15箇所で簡易クラックゲージ（デジタルノギス）により移動量を観測した。うち、3箇所は安全確保のため週1回の計測を実施している。
- ・3号風穴北側石積みの1箇所に設置している伸縮計での観測を行った。



新たに設置したサイン



つる切りと灌木刈払い後の岩塊部

## 2. 主な現状変更及びき損届一覧

令和4年度 文化財保護法に基づく現状変更届一覧

※重要文化財は文化財保護法第43条、史跡は同第125条による。

### 富岡製糸場

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	富岡市長	社宅72敷居補強	R 4 . 4 .24	R 4 . 4 .26	富岡市教育委員会 教育長	R 4 . 4 .26～ R 4 . 5 .16	R 4 . 5 .16
2	富岡市長	首長館応急的措置	R 4 . 4 .28	R 4 . 5 .6	富岡市教育委員会 教育長	R 4 . 5 .6～ R 4 . 6 .27	R 4 . 6 .27
3	富岡市長	東置繭所証明器具設置	R 4 . 6 .8	R 4 . 6 .8	富岡市教育委員会 教育長	R 4 . 6 .8～ R 4 . 8 .10	R 4 . 8 .10
4	富岡市長	検査人館1階・旧事務所の応急的措置	R 4 . 7 .29	R 4 . 7 .29	富岡市教育委員会 教育長	R 4 . 7 .29～ R 4 . 8 .22	R 4 . 8 .22
5	富岡市長	診療所・特別病棟の応急的措置	R 4 . 7 .29	R 4 . 7 .29	富岡市教育委員会 教育長	R 4 . 7 .29～ R 4 . 8 .22	R 4 . 8 .22
6	富岡市長	東置繭所西作業ヤード設置	R 4 . 8 .15	R 4 . 8 .15	富岡市教育委員会 教育長	R 4 . 8 .15～ R 4 . 9 .30	R 4 . 9 .30
7	富岡市長	煙突保存修理再調査	R 4 . 9 .1	R 4 . 9 .1	富岡市教育委員会 教育長	R 4 . 9 .1～ R 6 . 3 .31	
8	富岡市長	乾燥場及びエレベータ設置	R 4 .10.12	R 4 .12.16	文化庁長官	R 4 .12.16～ R 8 . 3 .31	
9	富岡市長	乾燥場・繭扱場整備及びそれに伴う発掘調査	R 4 .10.12	R 4 .12.16	文化庁長官	R 4 .12.16～ R 8 . 3 .31	
10	富岡市長	首長館・女子売店応急的措置	R 4 .10.24	R 4 .10.24	富岡市教育委員会 教育長	R 4 .10.24～ R 4 .10.28	R 4 .10.28
11	富岡市長	世界遺産サミット交流会	R 4 .10.26	R 4 .10.26	富岡市教育委員会 教育長	R 4 .10.26～ R 4 .10.29	R 4 .10.29
12	富岡市長	ヨコオ100周年記念式典	R 4 .12.2	R 4 .12.2	富岡市教育委員会 教育長	R 4 .12.2～ R 4 .12.9	R 4 .12.9
13	富岡市長	富岡市観光協会主催の絵手紙公募展	R 4 .12.18	R 4 .12.18	富岡市教育委員会 教育長	R 4 .12.18～ R 5 . 3 .23	R 5 . 3 .23
14	富岡市長	東置繭所北側繭玉飾り設置	R 5 . 1 .5	R 5 . 1 .5	富岡市教育委員会 教育長	R 5 . 1 .5～ R 5 . 1 .31	R 5 . 1 .31
15	富岡市長	社宅83, 86屋根養生	R 5 . 1 .5	R 5 . 1 .5	富岡市教育委員会 教育長	R 5 . 1 .5～ R 5 . 3 .31	R 5 . 3 .31
16	富岡市長	アオギリ伐採	R 5 . 3 .13	R 5 . 3 .13	富岡市教育委員会 教育長	R 5 . 3 .13～ R 5 . 3 .17	R 5 . 3 .17
17	富岡市長	西置繭所東側広場設置	R 5 . 3 .20	R 5 . 3 .20	富岡市教育委員会 教育長	R 5 . 3 .20～ R 5 . 3 .31	R 5 . 3 .31
18	富岡市長	観桜会	R 5 . 3 .27	R 5 . 3 .27	富岡市教育委員会 教育長	R 5 . 3 .27～ R 5 . 4 .2	R 5 . 4 .2

### 田島弥平旧宅

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	伊勢崎市長	種蔵の応急措置の実施	R 5.2.1	R 5.2.1	伊勢崎市教育委員会教育長	R 5.2.8～ R 5.3.17	R 5.3.17

### 高山社跡

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	藤岡市長	石垣修復工事	R 3.4.7	R 3.5.21	文化庁長官	R 3.5.21～ R 4.4.8	R 4.4.8
2	藤岡市長	母屋兼蚕室解体工事・痕跡調査・発掘調査	R 3.4.7	R 3.5.21	文化庁長官	R 3.5.21～ R 6.3.31	
3	藤岡市教育委員会教育長	石垣再修復工事に関わるクラックゲージの貼付	R 3.10.13	R 3.10.13	藤岡市教育委員会教育長	R 3.10.13～ R 4.4.8	R 4.4.8

### 荒船風穴

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	下仁田町長	サイン整備工事（史跡内）	R 4.2.28	R 4.3.10	群馬県知事	R 4.11.2～ R 5.2.28	R 5.3.16
2	下仁田町長	支障木の伐採	R 5.1.23	R 5.1.24	群馬県知事	R 5.2.22～ R 5.2.22	R 5.3.13

## 令和4年度 文化財保護法に基づくき損届一覧

※重要文化財は文化財保護法第33条、史跡は同第120条による。

## 富岡製糸場

No.	き損場所	き損の内容	き損の生じた日	き損の事実を知った日	き損届日	備考
1	首長館研修室	南側壁の一部剥離	R 4 . 4 . 18	R 4 . 4 . 19	R 4 . 4 . 20	史跡・建造物
2	女工館・食堂	ガラスの破損	R 4 . 7 . 7	R 4 . 7 . 7	R 4 . 7 . 8	史跡・建造物
3	診療所・特別病棟	漆喰壁の一部剥離	R 4 . 7 . 18	R 4 . 7 . 19	R 4 . 7 . 19	史跡
4	東置繭所搬入口	スロープコンクリートの損傷	R 4 . 9 . 5	R 4 . 9 . 5	R 4 . 10 . 24	史跡・建造物
5	社宅73	木戸外れ	R 4 . 12 . 23	R 4 . 12 . 23	R 4 . 12 . 26	史跡
6	蒸気釜所	窓ガラスの落下	R 4 . 12 . 25	R 4 . 12 . 26	R 4 . 12 . 27	史跡・建造物

## 田島弥平旧宅

No.	き損場所	き損の内容	き損の生じた日	き損の事実を知った日	き損届日	備考
1	種蔵	東面レンガ擁壁及び内部土壁の剥離	R 4 . 8 . 14	R 4 . 8 . 14	R 4 . 8 . 31	

## 高山社跡

No.	き損場所	き損の内容	き損の生じた日	き損の事実を知った日	き損届日	備考
		該当なし				

## 荒船風穴

No.	き損場所	き損の内容	き損の生じた日	き損の事実を知った日	き損届日	備考
		該当なし				

### 3. 群馬県世界遺産協議会及び各市町における有識者委員会の実施状況

群馬県世界遺産協議会は、県及び構成資産の所在する4市町、またオブザーバーとして「田島弥平旧宅」の緩衝地帯がかかっている埼玉県及び本庄市を構成員とし、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値を恒久的かつ確実に保存するため、関係者が相互連携を図りながら、包括的保存管理計画に定める基本方針に基づき、統一的な運用を図ることを目的として、平成24年5月に設置された。

また、世界遺産登録後も、顕著な普遍的価値を次世代に確実に継承するにあたり、学術的・専門的な指導助言を得るため、群馬県世界遺産専門委員会が平成27年2月10日に設置されている。

さらに、構成資産が所在する各市町では、世界遺産登録前後から、その価値を将来に継承するための保存修理や活用方法について、有識者による委員会を立ち上げ、議論を重ねてきた。

ここでは、各会議等の実施状況を簡潔にまとめる。

#### (1) 群馬県世界遺産協議会

- 令和5年3月28日 第15回群馬県世界遺産協議会  
令和4年度実施事業の状況及び令和5年度実施予定事業、遺産影響評価マニュアルの進捗状況並びに来訪者WEBアンケートの結果について報告  
世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の活用について意見交換

#### (2) 群馬県世界遺産専門委員会

- 令和4年9月9日 第11回群馬県世界遺産専門委員会  
4資産の保存管理・修理の現状及び世界遺産センターの事業概要について報告  
令和3年度モニタリング調査結果、遺産影響評価及び世界遺産に係る今後の活用の取組について協議
- 令和5年2月6日 第12回群馬県世界遺産専門委員会  
富岡製糸場を中核とした文化観光拠点計画、世界遺産富岡製糸場を核とした新たなレガシー形成事業及び令和4年度来訪者WEBアンケートの結果について報告  
遺産影響評価マニュアルの進捗状況及び世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の活用について協議

#### (3) 富岡市

- 令和5年2月22日 第22回富岡製糸場保存修理委員会  
第13回富岡製糸場整備活用計画実行委員会  
第5回インタープリテーション検討委員会 合同開催

乾燥場・繭扱場の保存修理工事における土間底、鋼管柱の補修について協議  
煙突の補強工法について協議

#### (4) 伊勢崎市

令和4年4月19日 第22回田島弥平旧宅調査整備委員会（書面開催）  
東門整備工事の進捗状況、発掘調査、史資料調査（民具関係）、聞き取り調査について報告

令和4年8月23日 田島弥平旧宅調査整備委員会第4回史料部会  
令和4年度事業について説明、調査内容等の情報共有

令和4年10月26日 田島弥平旧宅調査整備委員会第5回史料部会  
調査内容等の情報共有

令和4年12月23日 田島弥平旧宅調査整備委員会第6回史料部会  
桑場の現地視察、調査内容等の情報共有

令和5年2月1日 田島弥平旧宅調査整備委員会第7回史料部会  
調査内容等の情報共有

令和5年3月24日 第23回田島弥平旧宅調査整備委員会  
東門整備工事の完了、史資料調査（民具関係）、登録有形文化財の新規登録、史跡の活用、種蔵のき損、全体基本設計追加調査（文献調査、展示計画）について報告  
史跡の排水計画について協議

#### (5) 藤岡市

令和4年6月20日 第1回高山社跡保存整備計画策定委員会  
母屋兼蚕室解体工事の進捗及び痕跡調査について報告  
石垣修復の完了について報告  
母屋兼蚕室の復原について協議  
母屋兼蚕室の耐震補強について協議

令和4年9月22日 第2回高山社跡保存整備計画策定委員会  
母屋兼蚕室解体工事の進捗及び痕跡調査について報告  
母屋兼蚕室の復原について協議  
母屋兼蚕室の耐震補強について協議

#### (6) 下仁田町

令和4年10月27日 第1回荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存活用計画策定委員会  
荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存活用計画 目次（案）について

令和5年2月27日

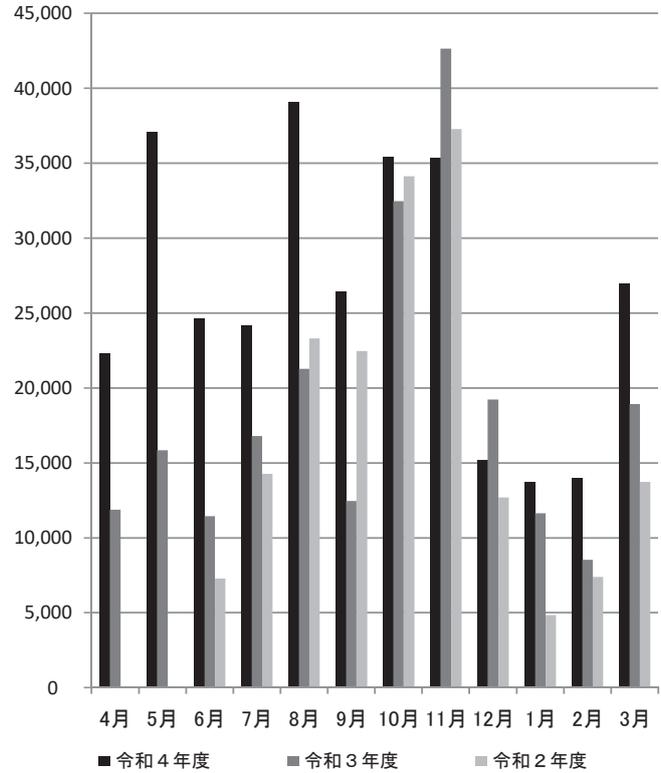
- 第3章 荒船風穴蚕種貯蔵所跡・春秋館跡の本質的価値について
- 第4章 史跡の現状と課題について
- 第1回史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存整備委員会
  - 令和4年度事業について報告
  - 落石対策工事及び風穴ゾーン整備工事実施設計について協議
- 第2回荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存活用計画策定委員会
  - 荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存活用計画 目次（案）について
  - 第1章 計画策定の経緯と目的について
  - 第2章 史跡をとりまく環境について
  - 第3章 荒船風穴蚕種貯蔵所跡・春秋館跡の概要について
  - 第6章 目標・基本方針について
- 第2回史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存整備委員会
  - 令和4年度事業の進捗及び令和5年度実施事業について報告
  - 風穴ゾーン整備工事実施設計と直近の対策について協議

### 4. 各構成資産への来訪者数の推移

富岡製糸場

単位：人

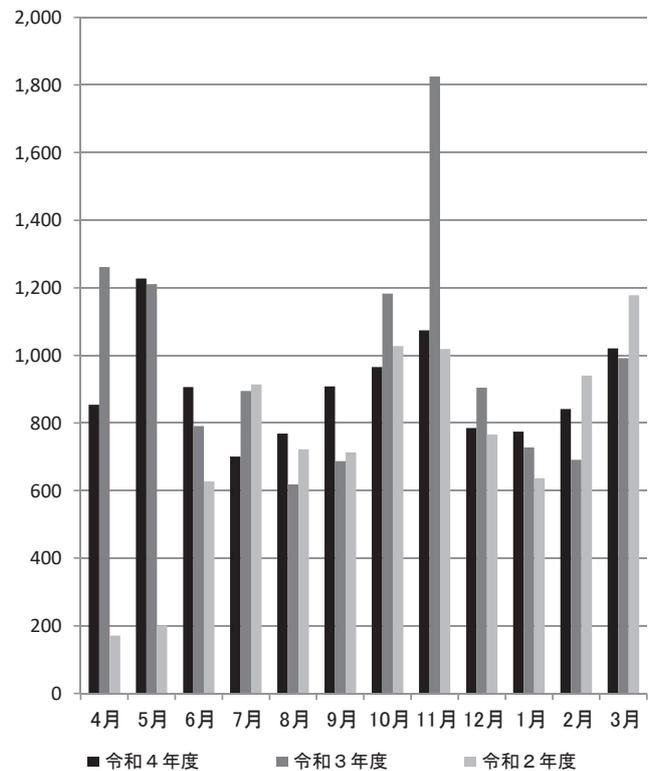
令和4年度		令和3年度		令和2年度	
4月	22,299	4月	11,873	4月	0
5月	37,132	5月	15,846	5月	0
6月	24,666	6月	11,447	6月	7,287
7月	24,182	7月	16,792	7月	14,273
8月	39,111	8月	21,289	8月	23,302
9月	26,443	9月	12,470	9月	22,476
10月	35,455	10月	32,473	10月	34,131
11月	35,369	11月	42,640	11月	37,270
12月	15,213	12月	19,238	12月	12,688
1月	13,733	1月	11,645	1月	4,854
2月	14,012	2月	8,529	2月	7,399
3月	26,968	3月	18,936	3月	13,739
合計	314,583	合計	223,178	合計	177,419



田島弥平旧宅

単位：人

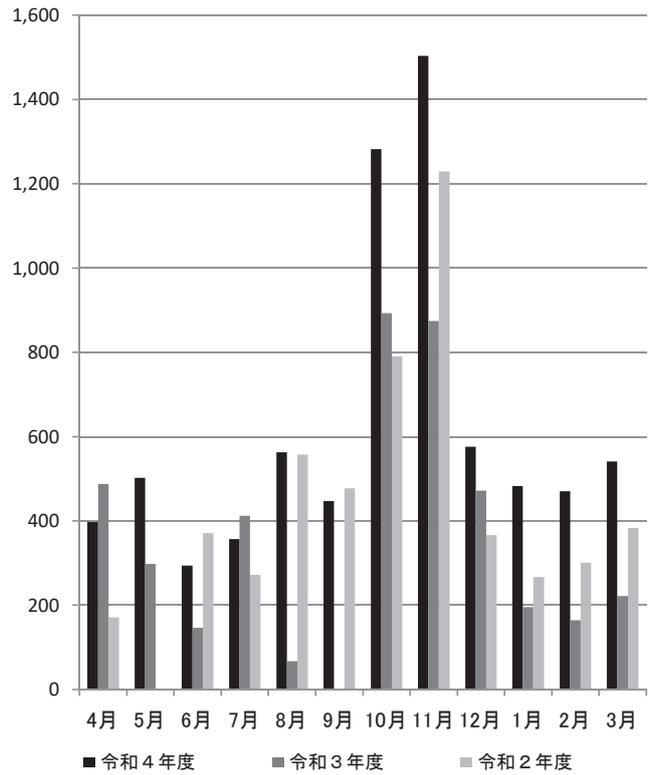
令和4年度		令和3年度		令和2年度	
4月	854	4月	1,261	4月	171
5月	1,227	5月	1,211	5月	201
6月	906	6月	791	6月	627
7月	701	7月	895	7月	914
8月	769	8月	618	8月	722
9月	908	9月	687	9月	713
10月	965	10月	1,183	10月	1,028
11月	1,074	11月	1,825	11月	1,019
12月	785	12月	904	12月	766
1月	774	1月	728	1月	637
2月	841	2月	691	2月	940
3月	1,021	3月	992	3月	1,178
合計	10,825	合計	11,786	合計	8,916



高山社跡

単位：人

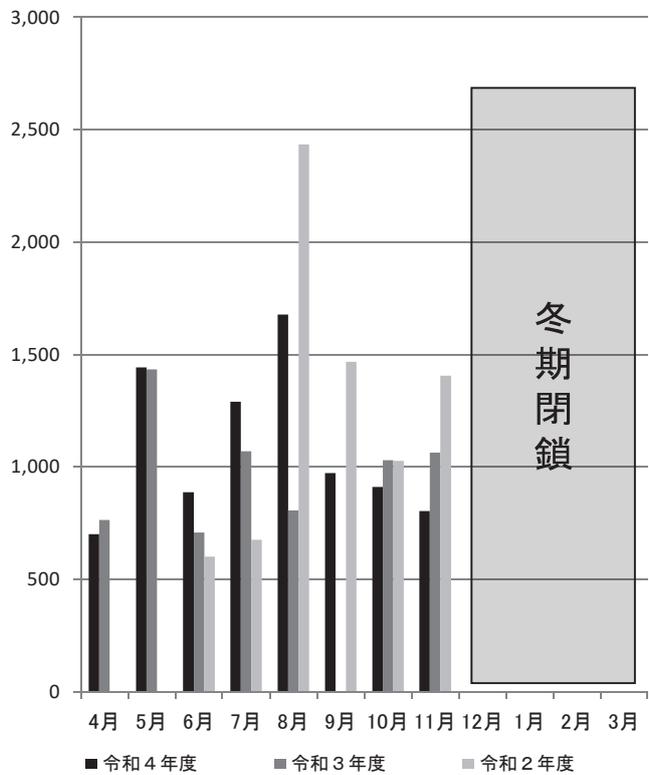
令和4年度		令和3年度		令和2年度	
4月	397	4月	487	4月	171
5月	502	5月	298	5月	0
6月	294	6月	146	6月	371
7月	357	7月	412	7月	272
8月	563	8月	67	8月	557
9月	447	9月	0	9月	477
10月	1,282	10月	893	10月	790
11月	1,504	11月	874	11月	1,229
12月	576	12月	472	12月	366
1月	483	1月	195	1月	267
2月	470	2月	164	2月	301
3月	541	3月	222	3月	383
合計	7,416	合計	4,230	合計	5,184



荒船風穴

単位：人

令和4年度		令和3年度		令和2年度	
4月	700	4月	763	4月	0
5月	1,442	5月	1,434	5月	0
6月	887	6月	708	6月	600
7月	1,290	7月	1,070	7月	675
8月	1,677	8月	807	8月	2,434
9月	972	9月	0	9月	1,467
10月	911	10月	1,029	10月	1,027
11月	803	11月	1,063	11月	1,406
12月		12月		12月	
1月		1月		1月	
2月		2月		2月	
3月		3月		3月	
合計	8,682	合計	6,874	合計	7,609



※12月～3月は冬期閉鎖

## 5. 来訪者 Web アンケートの結果

### (1) 実施概要

調査対象 世界遺産構成4資産、世界遺産センター（セカイト）の来訪者

調査方法 QRコードの配布・掲示による Web アンケート方式

調査項目 属性（性別、年齢、居住地）  
実態（同行者、訪問回数、訪問理由等）  
評価（満足度、再来訪意向、紹介意向等）

調査期間 令和4年8月1日～令和4年11月30日

回答数	富岡製糸場	1,282票
	田島弥平旧宅	21票
	高山社跡	108票
	荒船風穴	80票
	セカイト	121票
	【合計】	1,612票

### (2) 集計結果

#### ○来訪者層

- ・田島弥平旧宅を除く4つの調査地点で50歳代が最も多い。田島弥平旧宅は60歳代が最も多い。
- ・セカイトでは、30歳代以下の若い世代も4分の1を占めている。
- ・来訪者の居住地は、富岡製糸場は県外が9割（群馬を除く関東圏で64.7%）を占める。他は県内が4割～6割弱を占める。

	1位	2位	3位	
富岡製糸場	東京都 21.0%	神奈川県 15.8%	埼玉県 12.3%	※5位群馬県 8.3%
田島弥平旧宅	群馬県 57.1%	埼玉県 19.0%	東京都 9.5%	
高山社跡	群馬県 56.5%	埼玉県 17.6%	東京都 8.3%	
荒船風穴	群馬県 41.3%	長野県 12.5%	東京都 11.3%	

- ・富岡製糸場は、6割以上が宿泊を伴う。富岡製糸場以外は日帰りが多い。
- ・同行者については「2～3人」、同行者の種類については「家族」という回答が多い。

### ○構成資産間の周遊状況

- ・それぞれの資産を単体で訪れる人が多い（約7割）。
- ・同じ旅行の中で、セカイト来訪者の約半数が富岡製糸場を訪問しているが、富岡製糸場の訪問者でセカイトを訪問する人は14.6%にとどまっている。
- ・訪れたことがない理由
  - 富岡製糸場……………「機会が無かった」（73.3%）
  - 田島弥平旧宅……「知らなかった」（67.2%）
  - 高山社跡……………「知らなかった」（71.0%）
  - 荒船風穴……………「知らなかった」（63.6%）
  - セカイト……………「知らなかった」（73.5%）

### ○興味・関心

- ・4つの調査地点で「世界遺産への興味・関心」が最も多く、5～8割。

### ○訪問回数

- ・1回目の訪問
  - 富岡製糸場 89.1%、田島弥平旧宅 52.4%、高山社跡 76.9%、荒船風穴 77.5%、セカイト 82.6%
- ・リピーター率
  - 富岡製糸場 10.9%、田島弥平旧宅 47.7%、高山社跡 23.1%、荒船風穴 22.6%、セカイト 17.3%

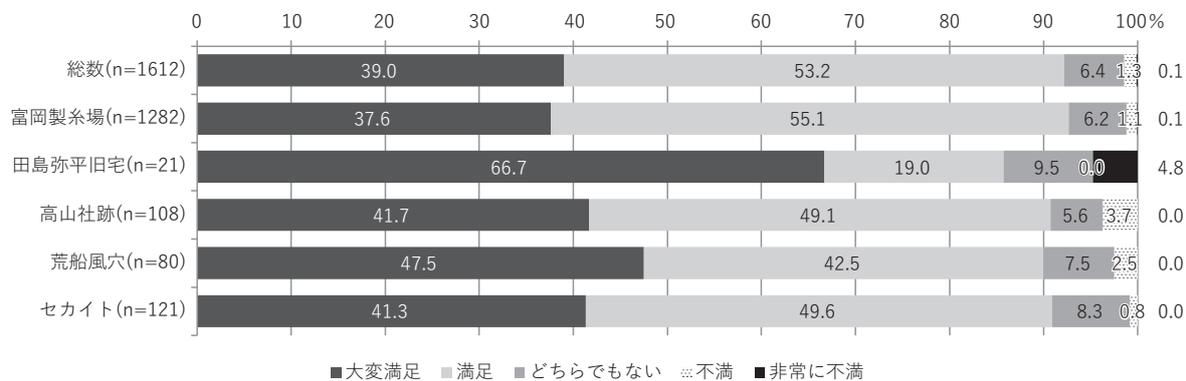
### ○滞在時間

- ・富岡製糸場 98.2分、田島弥平旧宅 56.4分、高山社跡 58.8分、荒船風穴 50.3分、セカイト 44.0分

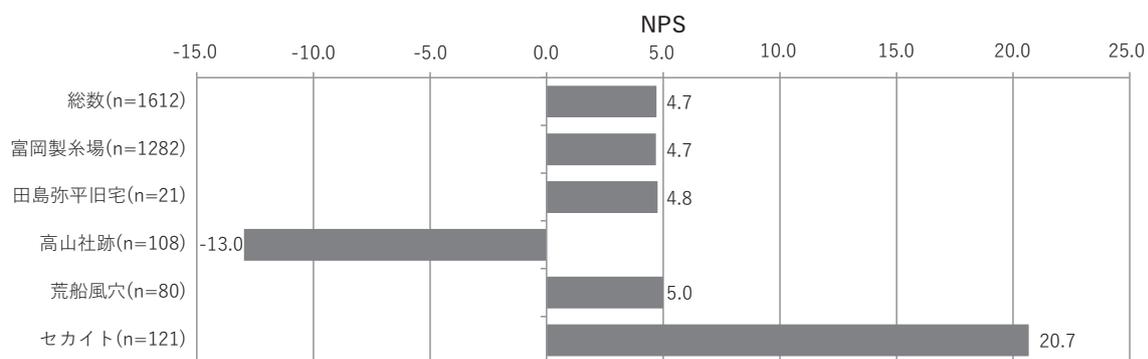
### ○評価

- ・総合的な満足度（「大変満足」と回答した人の割合）
  - 富岡製糸場 37.6%、田島弥平旧宅 66.7%、高山社跡 41.7%、荒船風穴 47.5%、セカイト 41.3%
- ・再来訪意向（「大変そう思う」と回答した人の割合）
  - 富岡製糸場 19.7%、田島弥平旧宅 52.4%、高山社跡 35.2%、荒船風穴 28.8%、セカイト 28.9%
- ・紹介意向（NPS）
  - 富岡製糸場 4.7、田島弥平旧宅 4.8、高山社跡 -13.0（母屋兼蚕室が保存修理中）、荒船風穴 5.0、セカイト 20.7

### 満足度（総合）



### 紹介意向（NPS）



## 6. 周辺整備の状況

世界遺産登録を機に、資産そのものの整備のみならず、緩衝地帯内では見学者のアクセスや利便性向上のための整備や修景等が並行して行われている。

### (1) 富岡製糸場

富岡製糸場見学券の自動券売機を旧葦塚製糸場に設置した。本機は2次元バーコード決済等にも対応している。



### (2) 田島弥平旧宅

資産周辺の蚕種製造民家について、群馬県伊勢崎市所在の1件が国登録有形文化財として新規登録された。

#### ・田島新一家住宅主屋（群馬県伊勢崎市所在）

同家は、「<sup>えいせいかん</sup>栄盛館」の屋号で蚕種業を営んで来た。建築年代は、同家の家相図から文久元（1861）年頃と推定、明治5（1872）年の家相図からこの頃に北側下屋を増築。また年代は不明だが北東部に特定郵便局を運営していたことにちなむ「キョクノヘヤ」が増築されている。田島弥平旧宅より2年古い建築である可能性が高く、総2階建・棧瓦葺・櫓（越屋根）付きの蚕種製造民家として境島村では最古と考えられる。田島弥平旧宅に見られるような総櫓ではなく小型の3つ櫓を備え、2階蚕室の開口においては、田島弥平が主張していた4面開口ではなく、北・東・南の3面開口となっている。このように境島村の蚕種製造民家は全て同じではなく、各々の考えや創意工夫が見られることを示す貴重な存在となっている。



### (3) 高山社跡

令和元年度に実施した人道橋建設工事をもって予定されていた周辺整備事業は完了しており、令和4年度は整備事業は実施していない。

### (4) 荒船風穴

1号風穴北側の史跡全体を見渡せる場所に、平成23～25年度に実施した1号風穴解体調査・復旧工事の際の仮設石置場を転用した眺望デッキを設置している。設置から10年以上が経過しているため、安全性等を考慮し改修工事を実施した。



眺望デッキ

## 7. 群馬県及び各市町における基金の状況

群馬県及び構成資産の所在する各市町では、主に世界遺産となった資産を将来の世代に引き継ぐための保存修理や周辺整備、活用を目的として基金を設置している。

### (1) 群馬県

「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとする「ぐんま絹遺産」の継承に資する事業に役立てるため、平成26年10月17日に「群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金」を設置した。令和4年度には2,667,103円を受け入れ、1,000,000円を文化財保存事業に、1,125,000円をぐんま絹遺産保存活用総合支援事業に充当した。

令和5年3月31日時点 基金残高 15,246,907円

### (2) 富岡製糸場

世界遺産・国宝である富岡製糸場の文化遺産としての価値を適切に保存し、後世に引き継ぐとともに、富岡製糸場の保存活用及びその周辺整備事業の財源に充てるため平成20年9月24日に「富岡製糸場基金」を設置した。令和4年度には、10,749,010円を受け入れた。

令和5年3月31日時点 基金残高 158,227,445円

なお、令和3年12月から煙突保存修理に係るクラウドファンディングを実施し、令和4年7月に目標金額である80,000,000円を達成した。

### (3) 田島弥平旧宅

田島弥平旧宅を活用する事業の財源に充てるため、平成26年12月16日に「伊勢崎市田島弥平旧宅活用基金」を設置した。令和4年度には3,766円を受け入れた。

令和5年3月31日時点 基金残高 25,198,999円

### (4) 荒船風穴

荒船風穴の保存活用及び今後の周辺整備事業の財源に充てるため、平成26年9月16日に「荒船風穴基金」を設置した。令和4年度には4,933,149円を受け入れ、2,400,000円を文化財調査保護事業に充当した。

令和5年3月31日時点 基金残高 33,526,345円

## 8. 調査研究事業の実施状況

## (1) 調査研究事業

事業名	事業主体	内容
セカイト研究会	群馬県立世界遺産センター	県及び市町村、関係機関の研究担当者が参加する研究会を実施し、4資産や絹産業に関わる調査研究について各種報告及び意見交換を行った。
セカイトアーカイブ	群馬県立世界遺産センター	県内に点在する養蚕や絹文化等に関する資料や書籍等の情報を収集しデータベース化を進めている。
「絹の記憶」聞き取り調査	群馬県立世界遺産センター	世界遺産の構成資産をはじめとする絹遺産を切り口に、絹産業に携わったことのある人たちの証言を記録し、聞き取った証言については動画として公開した。
元従業員ネットワークづくり	富岡市世界遺産観光部富岡製糸場総合研究センター	世界遺産登録の際に、世界遺産委員会から女性労働者の労働環境について調査を進めるよう勧告を受けた。富岡製糸場における労働の記憶を後世に引き継ぐ仕組みをつくる必要があることから、系統だてて聞き取り調査が行えるようなシステムを構築するため、元従業員の方へ「元従業員のネットワーク」への参加を募り連絡名簿を作成した（参加募集は継続中）。
筑波大学松井研究室との共同研究	富岡市世界遺産観光部富岡製糸場総合研究センター	礎石及び煉瓦の劣化防止や建物内の環境調査など、保存科学的観点から、文化財建造物の保存環境について調査研究を行った。
女性労働環境等研究委員会	富岡市世界遺産観光部富岡製糸場総合研究センター	世界遺産登録の際に、世界遺産委員会から女性労働者の労働環境について調査を進めるよう勧告を受けた。富岡製糸場における女性労働者の技術移転（国際及び国内）及び労働環境等に関する専門的な調査研究を積極的に行い、成果を広く情報発信するため、「女性労働環境等研究委員会」を設置し、各委員において専門的な調査研究を行っている。令和4年3月に第2期の委員会を再開し、研究テーマの方向性を共有した。
富岡製糸場発掘調査等	富岡市教育委員会	富岡製糸場の保存整備等に伴い、保存目的の内容確認調査として発掘調査を行った。調査の結果、乾燥場では前身施設の遺構が検出されたほか、各箇所遺構が検出され、遺産の理解と適切な保護を図るための情報を得た。
田島弥平旧宅史資料調査	伊勢崎市歴史的建造物調査委員会	田島家所蔵の蚕種製造道具及び農具等を対象として、清掃、仮台帳への記入、写真撮影を行った。
田島弥平旧宅全体基本設計追加調査	伊勢崎市教育委員会	令和3年度からの継続事業。史跡整備に資する有用な情報を得るため、歴史学を専門とする学識経験者とともに田島家所蔵の文献史料の調査を行った。令和4年度においては建造物関係の記載の有無の確認を中心に行ったが、その過程で多岐な分野にわたる内容を確認することができた。断片的な情報が多いため、今後精査していく必要がある。
高山社跡発掘調査等	藤岡市教育委員会	母屋兼蚕室の保存整備に伴い、保存目的の内容確認調査としてトレンチ法による発掘調査を行った。調査の結果、高山分教場時代の痕跡と思われる遺構が検出されたほか、分教場時代以前と思われる遺構も検出されるなど史跡の理解と適切な保護を図るための情報を得た。
荒船風穴定点観測	下仁田町教育委員会	(平成26年12月から継続して実施) ・トータルステーションの観測点は令和3年度から25箇所を実施している。TT14の移動が目立つため引き続き注視が必要である。 ・クラックゲージ（15箇所）は2号風穴と3号風穴の接合部について対応策の検討が必要である。 ・伸縮計（1箇所）は冬季の凍結層膨張による上下動が見られた。

## (2) 報告書等の刊行

書名	発行機関	発行日	内容
群馬県立世界遺産センター紀要	群馬県立世界遺産センター	R 5.3.31	「富岡製糸場と絹産業遺産群」における調査研究の成果等についての研究紀要を発刊。第3号では、外部研究者及び世界遺産センターの職員が原稿を執筆、他にセカイト講演会の内容を掲載した。 ・「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産としての価値 一次世代へのメッセージ ・第3回セカイト講演会「伊勢崎の絹産業 ～蚕種から銘仙まで～」 田島弥平その多彩な活動と業績 世界史から見た銘仙 まとめ ・群馬県内の蚕種冷蔵施設における氷庫等の意義 ・夏秋蚕種の増加と風穴利用の広がり ・一代交雑種の普及過程における高山社 ・戦間期中国への多条繰糸機の伝播 ・群馬県立世界遺産センターにおける研究の動向
富岡製糸場総合研究センター報告書	富岡市世界遺産観光部富岡製糸場総合研究センター	R 5.3.31	調査研究を行い『令和4年度 富岡製糸場総合研究センター報告書』を発行。 ・富岡製糸場における煙突及びボイラーの変遷について ー昭和20年代以降の工事記録の分析を中心にー ・富岡製糸場に設置された自動繰糸機の変遷 ・富岡製糸場従業員の休暇について ー昭和31年の「欠勤届」を中心にー
荒船風穴蚕種貯蔵所跡調査報告書13	下仁田町教育委員会	R 5.3.31	・令和4年度事業について（サイン整備工事、荒船風穴現況測定、眺望デッキ改修工事、支障木伐採） ・定点観測の結果 ・環境調査（温湿度）

## 9. 日本遺産・ぐんま絹遺産

### (1) 日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」

平成27年4月に日本遺産に認定された。これは、絹産業に従事した女性の活躍の物語である。桐生市・甘楽町・中之条町・片品村に所在する計13件の構成文化財からストーリーが成り立っている。

令和4年度は、甘楽町でイベントを実施したほか、文化庁主催のイベントへの出展など、県内外での普及啓発を行った。

また、八王子市への展示協力など、他の自治体との連携にも取り組んだ。

### (2) ぐんま絹遺産

群馬県では、県内各地に残る絹に関連する遺産を再評価し、保存活用を図るため、平成23年度から「ぐんま絹遺産」の登録を行っている。絹遺産をネットワーク化することにより、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」と各地に残る絹遺産の連携を推進し、本県の地域振興、観光及び文化的事業の新たな核にしようとするものである。また、今も群馬県に息づく養蚕、製糸、織物などの絹産業を、観光文化産業的な面から再生を図る一助とするものでもある。

令和4年度は新規登録がなく、「ぐんま絹遺産」は106件、県内25市町村に所在のままであった。

## 第 3 章

# 普及関連事業の実施状況

## 1. 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」等研究奨励事業「絹ラボ」

世界遺産登録5周年を経て、若者や地元の人々にさらに愛される世界遺産とするため、若手研究者の育成と世界遺産の価値を次世代につなぐことを目的に、「富岡製糸場と絹産業遺産群」等をテーマに広く研究を募集し、その研究費用を助成する事業として令和2年度に「絹ラボ」を立ち上げた。

3年目となる令和4年度は、県内外から14件の応募があり、審査を行った結果、11件を採択した。研究成果は、令和5年2月18日に開催した研究成果報告会で発表し、地元紙への掲載や「絹ラボ」ホームページにより広く県内外へ発信した。

### (1) 実施主体

シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会

(群馬県、富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町、富岡製糸場世界遺産伝道師協会、上毛新聞社)

### (2) 対象

・学生の部：高校生の団体

専門学校生、短大生、大学生、大学院生の個人または団体

・一般の部：個人または団体

### (3) 研究内容

・「富岡製糸場と絹産業遺産群」に関する調査研究

・日本の生糸が世界に与えた影響に関する調査研究

・絹産業における、女性たちの活躍に関する調査研究

・国内外の絹文化、絹産業に関する調査研究

・「富岡製糸場と絹産業遺産群」に関連して当地域内における観光、教育、地域振興、景観形成などを対象とした調査研究

### (4) 奨励金額

1件につき上限20万円

### (5) 令和4年度助成実績

11件（内訳は次ページのとおり）



## ○令和4年度「絹ラボ」研究助成対象者

区分	研究者・団体	研究テーマ
学生 (団体)	四ツ葉学園地域歴史研究会（四ツ葉学園中等教育学校）	伊勢崎銘仙を新たな時代で活用するための提案
	絹文化！お国ことば調査プロジェクト（群馬県立女子大学）	高山社授業員の派遣と方言分布
	日本大学商学部木下征彦ゼミ	富岡シルクブランドの可能性 ～地域資源である「シルク（絹）」の活用による地域ブランディングの実現を目指して～
	共愛学園前橋国際大学岡井宏文ゼミ	思いから未来織り成す桐生織 ～魅力発信のための質的調査研究～
一般 (個人)	笠原 実（富岡製糸場世界遺産伝道師協会）	徳江製糸場の研究（Ⅱ） ～製糸場経営の拡大から終焉まで～
	飯塚 聡（公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団）	近代群馬の蚕種貯蔵風穴の設営とその特質について ～北毛の各風穴に見る中央との交流と在地との結び付き～
	川又彩夏（高崎商科大学職員）	富岡製糸場に勤めた女性たちのライフストーリー ～昭和期の「あたりまえ」の書き残し～
一般 (団体)	佐々木長淳研究会	内務省初期養蚕政策と佐々木長淳 ～県内外養蚕飼育法に与えた影響についての考察～
	さいたま絹文化研究会	第1回宮中ご養蚕 ～田島武平と島村の女性たち（飯島曾野の日記から読み解く）
	前橋絹文化研究会	前橋の礎・製糸業の記憶
	伊勢崎銘仙の記憶を紡ぐ会	伊勢崎銘仙「娘三人いれば蔵が建つ」は本当か？

## 2. 群馬県及び各市町における普及関連事業

構成資産の所在する4市町においても様々な普及啓発事業が行われた。主な事業は以下のとおりである。

### (1) 群馬県

実施日	事業名
令和4年11月26日	田島弥平生誕200周年記念事業 第3回セカイト講演会「伊勢崎の絹産業～蚕種から銘仙まで～」
令和4年12月14日	セカイト世界遺産解説員研修

### (2) 富岡市

実施日	事業名
令和4年4月1日～令和5年3月31日	郷土館常設展示
令和4年9月10日～11日	セミナー・ワークショップ
令和4年9月24日～11月6日	富岡製糸場出土品特別展
令和4年10月1日	富岡製糸場開業150周年記念式典・ピアノコンサート
令和4年10月2日	富岡製糸場開業150周年記念シンポジウム
令和4年10月29日～30日	世界遺産サミット
令和5年2月10日～19日	市内出土品展

### (3) 伊勢崎市

実施日	事業名
毎月1回第3日曜日	田島弥平旧宅主屋1階上段の間の特別公開
令和4年5月15日	島村渡船フェスタに伴う田島弥平旧宅公開
令和4年10月1日	世界遺産研修会 in 伊勢崎
令和4年11月20日・26日	田島弥平生誕200周年記念事業 ・田島弥平旧宅 秋の普及公開 ・第3回セカイト講演会「伊勢崎の絹産業～蚕種から銘仙まで～」

### (4) 藤岡市

実施日	事業名
令和4年4月24日	高山社跡母屋兼蚕室修復工事現場見学会
令和4年10月29日～12月18日	藤岡歴史館秋季企画展「高山社跡母屋兼蚕室にみる養蚕の工夫」
令和5年2月6日～17日	高山社跡解説員研修

### (5) 下仁田町

実施日	事業名
	該当なし

### 3. 主な民間の活動

#### (1) 富岡製糸場と絹産業遺産群全体

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
各種普及広報活動	富岡製糸場世界遺産伝道師協会	通年	学校キャラバン（小中学校での解説及び体験活動）、イベント等での広報活動、講演会への講師派遣等を実施した。
花壇維持管理	群馬県立富岡実業高校 群馬県立富岡特別支援学校	R 4.6.2 R 4.11.4	世界遺産センター前の花壇にマリーゴールド、ビオラ等を定植した。

#### (2) 富岡製糸場関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
清掃ボランティア	富岡市職員共済会、まちづくり推進協議会、鉄道OB会富岡支部、市内企業等	第2土曜 第4土曜 第4日曜	場内除草を実施した。
花壇維持管理	群馬県立富岡実業高校	随時	場内の花壇にビオラやサルビアといった季節の花の定植及び維持管理を実施した。
繭玉飾り	甘楽富岡蚕桑研究会	R 5.1.8～16	繭の豊作への願い及び伝統行事の継承として場内に繭玉飾りを設置した。

#### (3) 田島弥平旧宅関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
ボランティアガイド活動等	ぐんま島村蚕種の会	R 4.4.1～ R 5.3.31	田島弥平旧宅及び周辺地域においてボランティアガイド、環境観察、普及啓発イベント等を実施した。
境島村の伝統的建造物の調査発表「島村伝統民家の魅力と可能性」報告会	境島村登録文化財活用推進協議会	R 4.10.8	横浜国立大学の野野敏教授、チェン・スイー・イー氏による講演を実施した。

#### (4) 高山社跡関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
高山社跡解説ボランティア	高山社顕彰会	R 4.7.6～12.13	高山社跡の解説ボランティアが市内の小中学校を対象とした「高山社学」の解説対応を行った。
座繰り体験教室	高山社顕彰会	① R 4.7.14 ② R 4.9.14 ③ R 4.10.27 ④ R 4.11.24 ⑤ R 5.2.24	顕彰会会員による座繰りの組立方法や煮繭・糸挽きの方法までの体験教室を実施した。

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
藤岡工業高校ボランティア活動	群馬県立藤岡工業高校	R 4 . 8 . 23～24	藤岡工業高校ボランティア活動で、高山社跡遊歩道の清掃や普及啓発用品の製作を行った。
高山社跡とカイコをめぐる絵	高山社顕彰会	R 4 . 10.15～11.3	市内の小学生から「高山社跡」や「カイコ」などをテーマとした絵画作品を募集し、優秀な作品については表彰のうえ高山社情報館において展示した。
高山社をモチーフとした作品展示会	高山社顕彰会	R 4 . 11. 5 ～30	市内で活動している「文化協会」や「まゆ花の会」の協力を得て、高山社跡をモチーフとした様々な芸術作品を高山社情報館において展示した。
「絹のまち藤岡」まち歩きの会	高山社顕彰会	R 4 . 11.12	藤岡市街地に残る絹市・絹宿などの絹に関わる痕跡を見学しながら市街地を散策し、藤岡市の絹に関わる歴史・文化について学習を深めた。

#### (5) 荒船風穴関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
荒船風穴清掃作業	荒船風穴友の会	① R 4 . 4 . 22 ② R 4 . 7 . 9	荒船風穴見学者広場の除草、清掃を行った。
荒船風穴ガイド活動	群馬県立下仁田高校	① R 4 . 7 . 22 ② R 4 . 7 . 26	下仁田高校生による来訪者への現地解説を実施した。
第18回シルクカンントリーぐんまキャンペーン	荒船風穴友の会	R 4 . 8 . 7	イオンモール高崎においてパネル展示、チラシ配布、関連グッズ販売等を行った。
「世界遺産サミット in 富岡」エクスカージョン	荒船風穴友の会	R 4 . 10.30	エクスカージョンで来訪した見学者の随行を行った。
「11月13日（イイサンノヒ）日本の世界遺産を美しく」清掃活動	荒船風穴友の会	R 4 . 10.30	荒船風穴見学者広場周辺の除草、清掃を行った。
荒船風穴安全祈願祭	荒船風穴友の会	R 5 . 3.27	令和5年度の見学再開の前に、史跡及び見学者の安全を祈願した。

## 4. 群馬県及び各市町からの発行物一覧、群馬県提供写真利用許諾件数

## (1) 群馬県

名 称	発行部数	概 要
令和3年度「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報	160	令和3年度における富岡製糸場と絹産業遺産群の事業記録等をまとめた冊子
世界遺産センター学校利用ガイド	1,500	小中学校の教職員を対象に、世界遺産センターの利用方法等について紹介するリーフレット
富岡製糸場と絹産業遺産群子ども向けパンフレット	8,000	富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産としての価値等を普及するための子ども向けパンフレット
日本遺産リーフレット	12,000	日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」について紹介するリーフレット
ぐんま絹遺産ガイド	10,000	群馬県内の絹遺産について紹介するガイドマップ

## (2) 富岡市

名 称	発行部数	概 要
見学のしおり（日本語）	100,000	
国宝を借りる（A4チラシ）	3,500	

## (3) 伊勢崎市

名 称	発行部数	概 要
田島弥平旧宅世界遺産パンフレット	10,000	田島弥平旧宅を紹介するパンフレット
まっふるいせさき	26,000	伊勢崎市の観光情報を掲載しているパンフレット（冊子内で田島弥平旧宅を紹介）

## (4) 藤岡市

名 称	発行部数	概 要
該当なし		

## (5) 下仁田町

名 称	発行部数	概 要
荒船風穴リーフレット	20,000	荒船風穴へのアクセスや周辺の観光情報を照会するリーフレット
広報しもにた	19,200	関連事業等を掲載（4、5、6、7、8、10月）1回3,200部

## (6) 群馬県提供写真利用許諾件数

県内市町村…6件、県外自治体…0件、民間企業等（※）…15件

（※）民間企業等の利用目的の内訳

広告・広報…9件、書籍・雑誌…3件、学習教材…1件、旅行商品パンフレット…0件、報道…1件、その他…1件

## 第4章

# 群馬県立世界遺産センターの取組み

## 1. 群馬県立世界遺産センターの運営

展示室には解説員が常駐し、スポット解説や質問対応を実施。ガイダンス映像と展示見学をセットにした見学プログラムを提供し、団体見学やグループ活動の受け入れを実施した。

### (1) 開館日

令和2年6月1日（月）

### (2) 来場者数

	入場者数	学校団体数	学校団体人数	備 考
4月	1,409人			
5月	4,887人	3団体	67人	
6月	2,690人	9団体	331人	
7月	2,564人			
8月	4,090人			
9月	3,009人	1団体	14人	
10月	3,204人	6団体	190人	
11月	3,324人	12団体	428人	
12月	1,990人	1団体	98人	
1月	1,968人			
2月	1,705人	3団体	36人	
3月	2,301人	2団体	53人	
合計	33,141人	37団体	1,217人	

- ・最大来場者数：597人（5月4日）
- ・平均来場者数：97.2人（341日開館）
- ・令和4年8月19日（土）来館者 累計5万人達成

### (3) トピックス展示

展示期間	展 示 内 容
3月1日～5月24日	高山社を支えた人々と高山社蚕業学校
5月26日～7月26日	へえ～そうだったんだ 実は養蚕・製糸・織物に関係していた言葉
7月28日～11月29日	富岡製糸場創業150年特別展示・工女さんの生活
12月1日～2月28日	2代目弥平生誕200年特別展示・田島弥平
3月1日～5月30日	蚕神 養蚕と信仰

### (4) 新型コロナウイルス感染症対応

- ・検温、状態申告書提出、シアター席数の制限を終了

## 2. 普及活動

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値や魅力を伝えるだけでなく、各資産の活性化の一助となるべく、様々な普及活動及び広報を実施した。

### (1) 来場、周遊促進事業

実施時期	活 動 内 容	備 考
4月29日～5月1日 (①) 5月3日～5日 (②) 5月6日～8日 (③)	Go! Go! 「セカイト」GW プレゼントキャンペーン	①623名 ②1,331名 ③592名 合計2,546名
6月1日～7月31日	オープン2周年記念「セカ旅」	参加者75名
7月21日～11月6日	重伝建地区の選定10周年記念「日本遺産と桐生を紡ぐスマホスタンプラリー」 ※桐生市と連携	参加者126名
8月20日～26日 (①) 9月25日 (②) 10月23日 (③) 11月27日 (④) 12月25日 (⑤)	入館者5万人到達記念ガチャ (①)・ありがとうガチャ (②～⑤)	①645個 ②200個 ③194個 ④200個 ⑤160個 合計1,399個
8月8日～14日	ワークショップ「夏のグリーティングカードを作ろう！」	参加者190名
10月1日～31日	富岡製糸場開業150周年記念 周遊チャレンジ	参加者108名
10月28日	群馬県民の日「まゆ玉」「まゆストラップ」プレゼント	88個
10月29日・30日	世界遺産サミット開催記念「まゆ玉」プレゼント	281個
12月12日～18日	ワークショップ「冬のグリーティングカードを作ろう！」	参加者55名
12月1日～27日	田島弥平 生誕200周年記念 周遊チャレンジ	参加者54名
12月1日～2月19日	冬のお出かけデジタルスタンプラリー ※ググっとぐんま観光宣伝推進協議会県央地域部会(前橋行政県税事務所)と連携	参加者772名
1月1日～3日	お正月三が日 運試しまゆガチャ	461個
2月11日・12日	バレンタインイベント ①ワークショップ「バレンタインカードを作ろう！」 ②限定ガチャ	①参加者81名 ②200個
3月1日～31日	ぐんま三大梅林スタンプラリー ※高崎行政県税事務所と連携	参加者369名
3月2日～4日	猫神様ガチャ	222個

### 3. 学校教育連携事業

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値や魅力をはじめとした本県における絹遺産の魅力を次世代へ継承するため、各種取り組みを実施した。

#### (1) 主な活動

学校向け学習プログラム実施	受入校数：37校 延べ1,217人 世界遺産としての価値を伝えるため、ガイダンス映像視聴や展示解説、質問対応等を実施
学校利用ガイド作成・配布	作成部数：1,500部 県内全小中学校・特別支援学校及び埼玉県熊谷市、本庄市、深谷市、寄居町、美里町、上里町、神川町の全公立小中学校へ配布
職員による出前授業	訪問授業：1校（全校講話） オンライン授業：3校5クラス
学校キャラバン （富岡製糸場世界遺産伝道師協会への委託事業）	実施校数：24校（参加人数：延べ1,007人） 県内小中学校に出向き、世界遺産に関する講義や座繰り体験等を実施

#### (2) その他活動

- ・教育委員会及び教育事務所等への広報、総合教育センター初任研、地域学校協働活動地区別推進会議等で学習プログラム紹介
- ・群馬県立富岡実業高校の生徒による「繭、桑を使ったフラワーアレンジメント展示」
- ・群馬県立富岡実業高校及び群馬県立富岡特別支援学校の生徒によるセカイト前花壇整備
- ・群馬県立富岡高校の生徒と共同制作による「まち動画」の公開 ※ tsulunos で動画配信

### 4. 調査研究

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」における調査研究の総合的な拠点となるよう、資産相互の連携や県内外（国内外）の絹遺産との関係性等について、基礎資料を収集・調査するとともに研究を行った。

また、研究紀要の発行や研究会・講演会等の開催により、調査研究成果の公開及び発信を行った。

#### (1) セカイト研究会

県、4市町（富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町）、県内大学、研究機関の研究者による研究会を実施した。

- ・年4回開催（6月29日、8月29日、1月16日、3月14日）

**(2) セカイトアーカイブ事業**

養蚕や絹産業に関わる人々が少なくなっていくなか、貴重な史資料が滅失や散逸する恐れがあるため、養蚕・絹に関する書籍・文書などの情報を収集し、検索可能な形で整理し、公開を前提とするデータベース化事業を昨年度に引き続き実施した。

**(3) セカイト講演会**

開催日：令和4年11月26日（土）

※「湯けむりフォーラム」特別企画として tsulunox で動画配信

講演内容：「伊勢崎の絹産業 ～蚕種から銘仙まで～」

宮崎 俊弥（共愛学園前橋国際大学名誉教授）	田島弥平 その多彩な活動と業績
井上 直子（城西大学経済学部准教授）	世界史から見た銘仙
石井 寛治（東京大学名誉教授・世界遺産センター名誉顧問）	まとめ

**(4) セカイト講座 ※セカイト研究員による講座**

12月11日	春山 秀幸	高山社の蚕種改良
1月22日	中島 秀規	荒船風穴と蚕種広告
2月5日	今井 洋平	繰糸技術の伝播～日本から中国へ～

**(5) 「群馬県立世界遺産センター紀要」の発行**

調査研究成果の蓄積及び情報発信のため、研究紀要を作成し発行した。年1回発行。

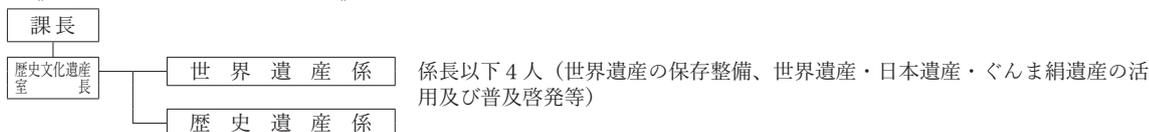
・第3号（2023） 令和5年3月31日発行 発行部数：300部

※県内外の研究機関等へ配布

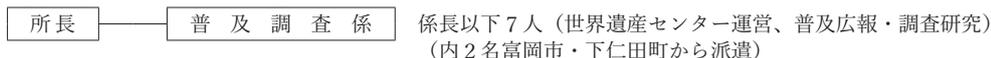
## 県及び各市町の組織・体制（R4.4.1現在）

### （1）群馬県

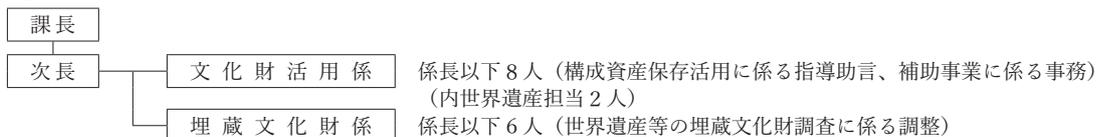
#### 《文化振興課歴史文化遺産室》



#### 《県立世界遺産センター》

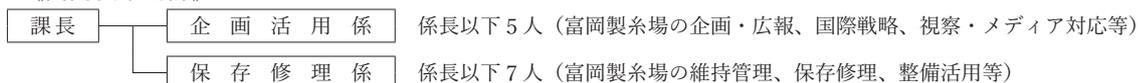


#### 《文化財保護課》

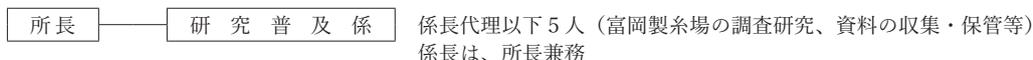


### （2）富岡市

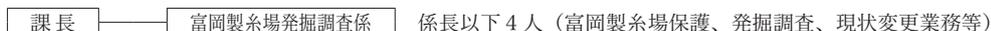
#### 《富岡製糸場課》



#### 《富岡製糸場総合研究センター》

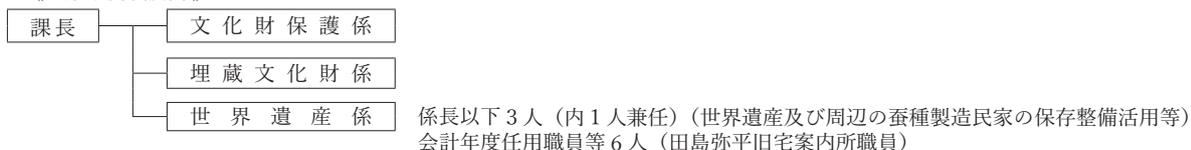


#### 《文化財保護課》



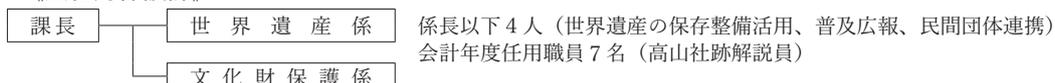
### （3）伊勢崎市

#### 《文化財保護課》



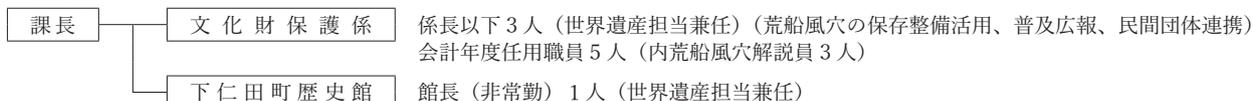
### （4）藤岡市

#### 《文化財保護課》



### （5）下仁田町

#### 《教育課》



## 利用案内 (R5.4.1 現在)

### 富岡製糸場

- [場所] 富岡市富岡1-1  
[交通] 公共交通機関／上信電鉄上州富岡駅から徒歩約15分  
車／上信越自動車道富岡I.C. から各市営駐車場まで約10分、  
有料駐車場から徒歩約10分、無料駐車場から徒歩約20分  
[時間] 9時～17時(受付は16時30分まで)  
[休日] 12月29日～31日※点検・整備等で臨時休場となる場合があります。  
[料金] 大人1,000円、高校・大学生(要学生証)250円、小・中学生150円(富岡市民は無料)  
[見学ガイド]  
定時解説(約40分)あり  
(有料1人1回200円)  
[問合せ先]  
富岡製糸場総合案内所  
TEL 0274-67-0075  
※本書記載事項に関する問い合わせ先  
富岡市富岡製糸場課  
TEL 0274-64-0005  
[ホームページ]  
<http://www.tomioka-silk.jp/hp/index.html>

### 田島弥平旧宅

- [場所] 伊勢崎市境島村2243  
[交通] 公共交通機関／JR高崎線本庄駅からタクシー約20分、東武伊勢崎線境町駅からタクシー約15分、JR上越新幹線本庄早稲田駅からタクシー約25分  
車／関越自動車道本庄児玉I.C. から駐車場まで約20分、駐車場から徒歩約10分  
[時間] 9時～16時  
※個人宅で現在も居住しているため、見学の際はご配慮ください。見学範囲は庭及び桑場1階。その他の建物内部は原則非公開。  
※第3日曜日に主屋1階上段の間を公開しています。  
[休日] 12月29日～1月3日  
[料金] 無料  
[見学ガイド]  
解説員が常駐(無料) 団体見学の際は田島弥平旧宅案内所へ要予約  
[問合せ先]  
田島弥平旧宅案内所  
TEL 0270-61-5924  
伊勢崎市教育委員会文化財保護課  
TEL 0270-75-6672  
[ホームページ]  
<http://www.city.isesaki.lg.jp>

### 高山社跡

- [場所] 藤岡市高山237  
[交通] 公共交通機関／JR高崎線新町駅またはJR八高線群馬藤岡駅からバス約35分、JR八高線群馬藤岡駅からタクシー約20分(観光タクシーあり)  
車／上信越自動車道藤岡I.C. から約20分、駐車場から徒歩約5分  
[時間] 9時～17時  
(高山社情報館では、高山社に関する資料を展示しているのでご利用ください。)  
[休日] 12月28日～1月4日  
[料金] 大人500円(高校生以下、藤岡市在住者、障害者の方は無料)  
[見学ガイド]  
解説員が常駐(無料)  
[問合せ先]  
高山社情報館  
TEL 0274-23-7703  
藤岡市教育委員会文化財保護課  
TEL 0274-23-5997  
[ホームページ]  
<http://www.city.fujioka.gunma.jp/>

### 荒船風穴

- [場所] 下仁田町南野牧甲10690-2外  
[交通] 公共交通機関／上信電鉄下仁田駅からタクシー約30分(観光タクシー)  
車／上信越自動車道下仁田I.C. から約50分、駐車場から徒歩約20分  
[注意] 急勾配な山道のため、動きやすい服装でお越しください。  
[時間] 9時30分～16時(受付は15時30分まで)  
[休日] 12月～3月は冬季閉鎖  
(下仁田町歴史館では、荒船風穴に関する資料を展示しているのでご利用ください。)  
[料金] 大人500円(高校生以下、下仁田町在住者、障害者の方は無料)  
[見学ガイド]  
解説員が常駐(無料)  
[問合せ先]  
下仁田町歴史館  
TEL 0274-82-5345  
[ホームページ]  
<https://www.town.shimonita.lg.jp/>

## 利用案内（R5.4.1現在）

### 群馬県立世界遺産センター

#### 「世界を変える生糸いとの力」研究所

[場所] 富岡市富岡1450-1

[交通] 公共交通機関／上信電鉄上州富岡駅から徒歩  
1分  
車／上信越自動車道富岡I.C.から富岡駅東  
無料駐車場まで約10分、無料駐車場から徒  
歩約3分

[時間] 9時～17時

[休日] 3月～11月 毎月最終水曜日  
12月～2月 毎週水曜日  
12月29日～31日

#### [見学ガイド]

解説員が常駐（無料）

#### [問合せ先]

群馬県立世界遺産センター  
TEL 0274-67-7821

#### [ホームページ]

<https://worldheritage.pref.gunma.jp/whc/>

## 令和4年度「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報

---

編集・発行 群馬県地域創生部文化振興課  
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

発行日 令和6年3月

印刷・製本 朝日印刷工業株式会社